

次世代の観光産業を支える人材育成



山梨の魅力について意見を出し合う、山梨大学の学生たち(上)

東京にある山梨のアンテナショップを視察し、地場産品のPR手法を学ぶ(下左)
甲州市のブドウ畑を調査するゼミ(下右)



生命環境学部 准教授
菊地 淑人さん

平成28年4月に、観光政策科学特別コースを新設しました。このコースでは、行政や民間企業の視点に立ち、さまざまな分析を行い、観光産業をコーディネートできる能力を備えた人材を育成しています。学生たちは、ほぼ毎週、地域の産業や歴史、自然、住民の方々と触れ合うことで、山梨の観光資源の魅力に気付き、それを磨き上げようと考えるようになりました。こうし

地域の魅力を追究し、旅行者に発信したい

親の仕事の関係で引っ越しを重ね、さまざまな地域を見て育ったことから、観光に興味を持つようになりました。南アルプス市の活性化に向けたイベントや観光コースを作る取り組みなどに携わり、市役所の方や地域の方々と触れ合う経験をしたことで、改めて地域の活性化には住民の協力が大切だと気付きました。卒業後は観光に関わる職に就き、旅行者を魅了できる企画を作れるようになりたいです。



生命環境学部
地域社会システム学科
観光政策科学特別コース1年
岡崎 楓さん

た活動は地域の新たなエネルギーにもなり、より深い連携が生まれていくように感じます。

山梨大学に「観光政策科学特別コース」設置 観光産業をコーディネートし、地域創生に寄与する人材を育成

2020年東京オリンピック・パラリンピック開催を契機に、本県を訪れる外国人観光客の増加が見込まれることから、受入体制の環境整備が急務となっています。旅行者に安らぎと感動を与え、再び訪れてもらえるような魅力ある地域づくりを進めるため、県などでは、観光産業を支える人材育成に努めています。



県内企業の方に中国語を教える根岸さん

地域限定特例通訳案内士

山梨県が行う研修を修了し登録証の交付を受けた方は、県内に限り国家資格の通訳案内士と同様に報酬を得て通訳案内を行うことができます。県では、平成28年度から3年間で約100名の養成を目指しています。

【詳しくは】

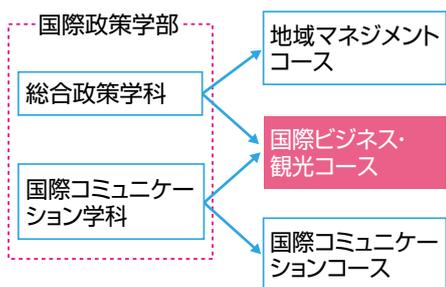
国際観光交流課 TEL 055-223-1620 FAX 055-223-1438

山梨県立大学 国際ビジネス・観光コース 平成29年4月スタート

国際ビジネス・観光コースでは、世界市場を視野に入れ、地場産業や観光業などの分野で活躍できる人材の育成を行います。

本コース(約30名)の学生は、地域限定特例通訳案内士や旅程管理主任者資格などの公的な資格を取得することができます。

2年進級時にコース選択



【問い合わせ先】

山梨県立大学
TEL 055-224-5261 FAX 055-228-6819

山梨県立大学

私は旅行業に就くことを目指し、実践的な知識と技術を学んでいます。インターン期間の前半は、県観光部にある、やまなし観光推進機構で研修し、中央自動車道の談合坂SAで山梨方面に向かう人々たちを案内したり、富士急行線河口湖駅で外国人観光客にアンケート調査をしたりするなどの業務を経験しました。後半は旅行会社で電車のチケット発券業務や、旅行案内業務全般に関わる仕事などを職員の方



パソコンの前にチケット発券業務の指導を受ける奥脇さん

私は中国の大学卒業後、日本に留学しました。その後も日本で就職、結婚、今では子育てもしています。日本に来て今年で12年になりますが、今の自分があるのは、山梨の人にお世話に

なりました。中国語の講師もしているので、中国の文化や情報も発信して、日本と中国の架け橋になれるように頑張りたいと思っています。



観光ビジネス科
ツーリズムビジネスコース 1年
奥脇 萌香さん

に教えていただきました。私の地元・富士吉田には多くの外国人観光客が訪れますが、日本人よりもむしろ山梨の良さを分かってくれているように感じます。全国の方に山梨の良さをもっと知ってもらうためにも、旅行業界で活躍できるようになりたいです。



地域限定特例通訳案内士
根岸 深雪さん

活躍の場が広がる地域限定特例通訳案内士
山梨の細やかな文化や人の優しさを伝え、中国との架け橋になりたい

県立産業技術短期大学校「観光ビジネス科」
インターンシップによる実践的な就業体験